

月刊 はあむふるあたご

8月 第24号

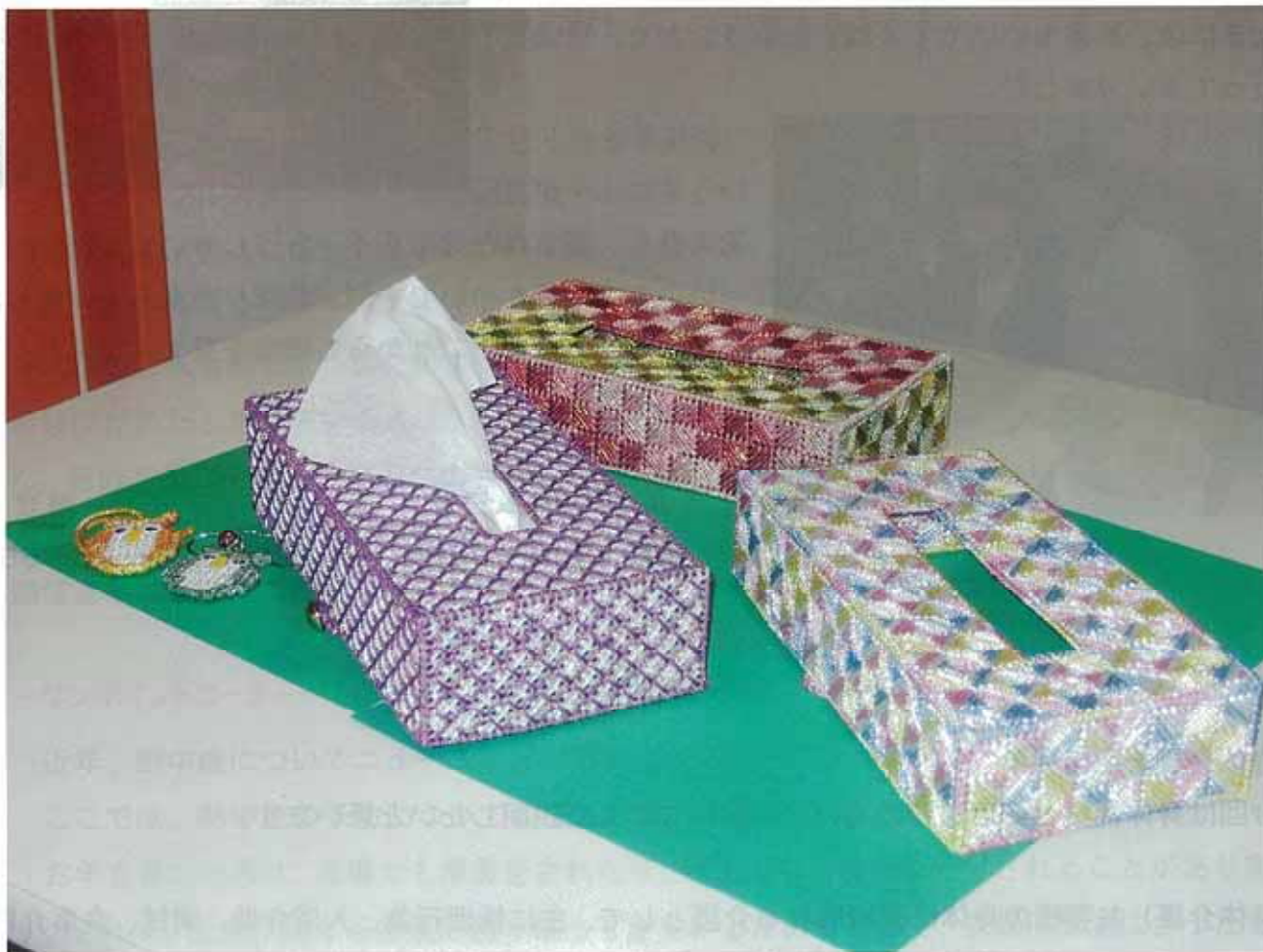
＜発行＞平成 19 年 8 月 1 日

＜発行元＞〒951-8051 新潟市中央区新島町通三の町 2284 番地

＜発行者＞ 木村 淳

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(228)5000(代) FAX025(228)4000



「ティッシュボックスケース」

デイサービスセンター横越 お客様 志田 蓮子様

目次

事業所だより	2	伊東先生のコラム 第24回	11
小林教授のコラム 第2回	5	ワンポイントコーナー	11
職員紹介	5	コンプライアンスへの	
私のおすすめ	7	取り組み	12
シリーズ 私の自慢	8	編集後記	12

事業所だより

グループホーム三条

★たまに、お昼は外食で

「こんなに、食べられるかしら？」運ばれてきたお膳を
ご覧になって一言。

いつもは、ホーム内で昼食を召し上がっているのですが、
「たまには、外食もいいですよ」ということで、里味ま
で行ってまいりました。



ご長寿セットと
いうメニューが見
栄え良く、頼まれた方も多くいらっしゃいました。

いつもの食事もいいですが、やはり外食も時々楽しんで
いただけるように、これからも機会を見て、お連れしたい
と思います。



グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

訪問介護ステーション

★身体介護と生活援助

今回は身体介護と生活援助の違い・内容についてご説明したいと思います。

（身体介護）お客様の身体に直接触れる介護として、主に排泄行為、入浴介助、清拭、食事介助、
移動・移乗介助、更衣介助、外出介助等。

（生活援助）生活の基本である、衣・食・住にかかわる仕事・援助として、主に、調理、掃除、
買い物、洗濯、衣類の整理、薬の受け取り等。

身体介護の考え方としては、お客様の日常生活の支障となっている所を、ヘルパーが援助させて
いただくと同時に、残存機能を生かしたケアを行います。

生活援助の進め方としては、生活の中心はお客様であり、これまでの考え方を尊重し、お客様の
生活の質が今よりも向上し、自己決定していただけるよう、サービス提供を心がけております。

訪問介護ステーション

川崎 裕子

電話 025-228-5004 FAX 025-228-4000

「居宅介護支援センター」

★お客様満足度調査実施中です！

介護保険制度がスタートし7年が経過いたしました。この間にも多くの方が要介護・要支援認定を受け、介護サービスをご利用いただいております。

このたび、弊社居宅介護支援課では、担当させていただいておりますお客様に、アンケート調査をお願いしております。“お客様の生活は改善されているのか”“なんでも相談できる関係は築けているのか”など、ケアマネジャーに対して皆様がどのようなお考えを持ち、どのように感じてもらえるのかをお聞かせ願うものです。集計は本社で一括して行います。

その結果を真摯に受けとめ、今後、皆様とよりよい関係づくりができますよう、ご意向が十分反映され、質の高いサービスが提供できますよう考えて参りたいと思っております。

皆様の忌憚ないご意見をお聞かせいただければ幸いです。ご協力くださいますようお願い申し上げます。

居宅介護支援センター坂井東

阿部 充子

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

デイサービスセンター城北町

★「家族会・親睦会」

私どもセンターは平成16年5月に開設し、皆様のお陰で丸三年を迎えることができました。そこで、感謝の気持ちを込め、6月9日に「家族会・親睦会」を開催いたしました。お忙しい中、大勢のお客様とご家族様にお越しいただきました。

「どんな風に普段、お客様が過ごしていらっしゃるか見ていただきたい」そんな気持ちから、音楽療法やリフレクソロジー、太鼓の達人などに取り組まれる様子を、ビデオ撮影したものをご覧いただきました。



また、普段召し上がっていただいている昼食メニューの中から、鯖の味噌煮など他二品を用意し、試食していただきました。「こんな、おいしいのを食べているんだね」と、ご好評をいただきました。新発田市の老舗のお弁当を食べながら会話も弾み、お客様、ご家族様と親密な時間を過ごすことができ、職員共々、感謝しております。

今回ご参加下さったお客様、ご家族様にこの場を借りて、お礼申し上げます。有難うございました。

デイサービスセンター城北町

小泉 美咲

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

通いなれたデイサービスで、気心知れたスタッフと！！住める！泊まれる！！

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

6月中旬、天気の良い日に私ども水原では6月から開催中の「瓢湖あやめまつり」に行きまして参りました。

色とりどりに咲いたあやめをご覧になりお客様は、「おーきれいだ！！」「すごいわね！！」などとお話しをしながら、あやめの美しさに見とれていらっしゃいました。



瓢湖のあやめは散歩コースを挟んで咲いており、お客様みんなで散歩コースを歩かれました。散歩コースの途中の休憩所であやめをバックに記念写真を撮りました。

あやめを見て心も開放的になり、皆様、とても素敵な笑顔を見せてくださいました。瓢湖のあやめをご覧になった事のない方は、ぜひ来年、瓢湖あやめまつりでその魅力を堪能し、素敵な笑顔になって頂ければと思います。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

肥田野 由香里

電話 0250-62-8888(デイ) 0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

グループホーム五泉

★ちまき作り

グループホーム五泉では6月18日に月遅れのちまき作りを行いました。

2階のお客様も1階へ集合し、お互いに「こんげでいいろっか？」「昔はよう作ったもんだ」など楽しげに会話されて手際よく作られていらっしゃいました。



笹が少し小さいこともあり、一回り小さいちまきがたくさん出来ました。

翌日のおやつの時間に、きな粉をつけて作られたちまきをほおぼっていらっしゃいました。1口大と大きさもちょうど良く「懐かしい味だね」と目を細めて、昔話にも花を咲かせておられ、とても穏やかで楽しい時間でした。

来年は笹団子にも挑戦してみたいです。

グループホーム五泉

清野 良子

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

小林教授のコラム 第2回

新潟医療福祉大学 小林量作

リハビリテーションの意味

ちょっと真面目なお話しです。一般的に「リハビリをしています」といいますが、このときは「運動をしています」とほぼ同じ意味で使っています。しかし、本来、リハビリテーションには「全人的に権利や名誉を回復する」「生活を再建する」といった広い意味があります。中世ヨーロッパでは教会から破門された人が許されて教区に復帰する場合や犯罪者が罪をつぐなって社会復帰するような場合、その人の名誉回復としてリハビリの言葉が用いられていました。患者・障がい者に対するリハビリが使われるようになったのは近年になって、戦傷者の社会復帰などからです。語源的には再び（リ）適した人（ハビリス）にする（エーション）意味です。つまり、体の不自由から生じた生活上の困難・不自由・不利益を軽くするために、運動だけでなく医学的にも社会的にも様々な支援をすることがリハビリです。そうしますと利用者の皆さんのできないことをできるようにすることだけでなく、生活を安楽にすること、生活を楽しくすること、名誉や尊厳を守ること大切なリハビリテーションといえます。

職員紹介 No. 2

福祉用具課 柳都大橋 中山 卓

皆様はじめまして。私は、福祉用具課 柳都大橋に勤務しております中山 卓と申します。

皆様、福祉用具課と言ってもあまりピンと来ない方もいらっしゃるかもしれませんね。介護用ベッド・車椅子などの福祉用具のレンタル・販売と、お客様のご自宅に手すりなどを設置する住宅改修が主に私たちの仕事です。

お身体の状態・生活環境に合わせて、たくさんの商品の中からお客様一人ひとりに合った最適な商品をご提案出来る様に、日々勉強しています。というのも福祉用具や介護用品は毎日の様に



新しい商品がでたり、改良されたりしているのです。いままでお困りであった生活上の動作や行動が、新しい福祉用具を正しく使うことで出来るようになるケースもたくさんあります。

私をご提案した商品を使って、「助かってるよ」「良かったよ」と言っていたいた時がやっぱり一番嬉しい場面です。そんな場面がたくさん出来るように、頑張っていきたいと思います。

「福祉用具課」

今回は、居室のフローリング（板張り）についてご説明いたします。

和室の畳床をフローリングに換えることにより、特に車いすの使用、杖、歩行器などの使用を円滑にすることが可能です。また、すべりにくい床材に換えることで転倒事故を減らすことが出来ます。介護ベッドを使用の方は、ベッド脚部分の凹みを気にしなくてよくなります。

廊下との段差を無くすなど、状況に応じた工事が可能です。工事数日も終了いたします。

お客様にもっとも適したフローリングをご提案させていただきます。

ぜひ、ご相談ください。



畳床をフローリングにしました。

お問い合わせは 福祉用具事業部 柳都大橋 025-228-5002

新 発 田 0254-23-1173

デイサービスセンター松浜

「7月3日の私の誕生日に、他の皆さんをビックリさせたいだけです！！」先日お客様の佐藤ミサ様から、あるご提案をいただきました。

「ヒソヒソ・・・。」お話を伺った私達も、もちろん大賛成。

さて、お誕生日当日です。他のお客様には「今日は、アッと驚く事がありますよ！！」とだけお伝えし、いよいよ佐藤様の登場です。何と佐藤様、ご自分で作られた衣装で「大黒様」に扮し、打ち出の小槌を振りながら、皆様に“福”をお配りになられたのです。お客様の皆様方は、驚かれたのはもちろんの事、拍手喝采、大喜びでした。



佐藤様は、31年もの長い間、松浜の婦人会の会長を努めていらっしゃいました。明るく、面倒見が良く、そして何よりも人を喜ばせる事が大好きで、私達は学ぶ事ばかりです。佐藤様、85歳のお誕生日、本当におめでとうございます。そして、“粋な計らい”ありがとうございました。

デイサービスセンター松浜

石崎 徳幸

電話 025-255-7701 FAX 025-255-7705

私のおすすめ！！

グループホーム新津 木根 幸子

★県立植物園

新津ICから車で20分行ったところ、金津に県立植物園があります。

ドームには普段見ることのできない珍しい熱帯植物があり、観賞温室には毎月季節の花が観賞室いっぱいに飾られ、私達の目を楽しませてくれます。

通路は、車椅子が充分通れるくらいの広さになっているのでデイサービス、グループホームご利用のお客様にも是非一度は、観に行っていただきたいと思います。

料金は大人600円、シルバー(65歳以上)は500円です。

植物園の隣には、新津フラワーランドがありそこでもまたいろいろな花を楽しむことができます。

自然豊かな金津地区、新津のおすすめ観光スポットです。



グループホーム新津

★いちご狩りに行ってきました



6月14日、28日に旧白根市のグレープガーデンに行き、イチゴ狩りをしてきました。大きなハウスの中は、とても甘い香りでいっぱいでした。

皆様で真っ赤ないちごをたくさん採られ、職員にも「それ採りなさい！」と教えてくださいました。採りたてのいちごはとても甘く、美味しかったです。



二階のお客様が出かけられた日は、とても暑い日だったので、いちごのジェラードも食べてきました。車内では「今日は美味しかったね！また来ようね！」と皆様喜んでいただき、たくさんのいちごをお土産にもって帰ってきました。

グループホーム新津

渡辺 万利子

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

デイサービスセンター横越

初夏の風が気持ちよく、やわらかな日差しがふりそいでいた6月16日（土）、新潟市石山にある、『新潟市園芸センター』に行ってみました。

園芸センターに到着し、最初に目に入った真っ赤なサルビアに「きれいだね！」の感激のお声が！！ また、たくさん咲いている花壇の周りを散歩しながら、わきに生い茂っている木々も観賞されました。温室もあり、普段見られ



ない珍しい観葉植物・花・木があり、花に触れたり香りを楽しまれたりじっくりとご観賞され、花に囲まれて気持ちが癒されたような時間を皆様と一緒に過ごさせていただきました。

デイサービスセンター横越

大久保 友恵

電話 025-383-2235 FAX 025-383-22362889

シリーズ 「私の自慢」 No. 23

「ティッシュボックスケース」

デイサービスセンター横越 お客様 志田 蓮子様

今回は、デイサービスセンター横越をご利用いただいております 志田 蓮子様をご紹介します。

志田様はクラシック曲を鑑賞されることや料理を作られるのがお好きで、職員にも作り方を教えてくださいることがあります。また、手芸もお好きで、センターにもいろんな作品を飾らせていただいています。今回は、その中の一つ「ティッシュボックスケース」についてお話を伺いました。

作るきっかけとなったのは、お仲間からおしえていただいたそうで、いろんな色の糸を細かな網目のネット状の型に通していくそうです。だいたい3日位でできるそうで、今まで15個ほど作られたそうです。とてもきれいですてきなケースで、他のお客様も作品をご覧になり、感動しておられました。志田様は、また新たに作品作りにとりかかると、はりきっていらっしゃいます。



デイサービスセンター河渡本町

デイサービスセンター河渡本町では7月7日の七夕にむけて、お客様に短冊に願い事を書いて頂きました。「足がよくなりますように」、「みんなと仲良く暮らせますように」など様々な願い事が書かれていました。中には「100歳の誕生日をデイサービスで迎えたい」と書いて下さったお客様もいらっしゃり、とても嬉しく思いました。

短冊に願い事を書く際は職員や隣のお客様と楽しそうにお話されながら、いろいろ迷いながらも願い事を書かれている姿を拝見しました。職員も一緒に願い事を書かせて頂き、お客様と一緒に竹に短冊をつけ玄関に飾っています。

どうか、皆様の願いがかないますように！



デイサービスセンター河渡本町

米内山 寛規

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

デイサービスセンター柳都大橋

デイサービスセンター柳都大橋では、6月7日に外出リハビリテーション(遠足)として、新津にある新潟県立植物園に行ってきました。

前日は雷が鳴る悪天候で心配していましたが、当日はとてもいい天気恵まれ、お客様も職員もほっとしながらの出発でした。「つつじ」「さつき」が満開に咲き乱れ、その素晴らしい景色を見たたん、「わ～」と歓声があがる程でした。「きれいだね～」「遠足に来て良かったね～」「また来たいわ～」と皆様嬉しそうにおっしゃっていました。昼食はお稲荷さんが入った行楽弁当を皆様でいただき、いつも食べているお魚や煮物も特別おいしく感じられました。皆様いつもより箸の進みもよくぺろりと召し上がり、とても満足そうにされていました。いつもはお客様と一緒にお食事をとることはありませんが、この日ばかりは職員もお客様と一緒に昼食をいただき、他愛もない話をしながら、とても楽しく貴重な時間を過ごすことができ、とても嬉しく思います。

今回は抽選というかたちで20名様しか参加できない所、なんと80名様以上のお客様の申し込みがあり、参加できたお客様の喜びはなおさら大きかったかもしれません。

皆様の素敵な笑顔と素敵な花達に囲まれた1日を楽しく過ごせ、本当によかったです。



デイサービスセンター柳都大橋

田村 かよ子

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

デイサービスセンター坂井東

6月29日午後2時より、礎町にあるクロスパル新潟で主に活動されている「民謡新舞踊小よし会」総勢七名様に皆様に民謡を披露していただきました。

1曲目の沖縄民謡「安里屋ユンタ」では、華やいだ沖縄衣装を着ての優雅な舞いに見とれました。その他、扇子を使った粋な舞踊など衣装も曲ごとに替えていただいて、お客様は昔を思い出しとても喜ばれ拍手の喝采でした。合計8曲を披露していただき最後に「花笠音頭」を手拍子でお客様も行い幕は閉じました。

当日は、あいにく雨降りでしたが当センターは、和やかな雰囲気にも包まれました。

小よし会の皆様素敵な民謡ありがとうございました。



デイサービスセンター坂井東

稲野 正晃

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

デイサービスセンターさかえ

今回は、本年1月より発行しています、『さかえ通信』のご紹介をさせて頂きたいと思います。『さかえ通信』は、多くのお客様ならびにご家族様、担当のケアマネージャー様、そして地域の皆様に日々のデイサービスセンターさかえの様子をお伝えするために発行することとなりました。掲載内容としては、行事の際のご様子やイベント情報、職員紹介などなど、話題も毎回多彩となっています。早いもので半年が過ぎ、心待ちにしてくださっている方々も多くいらっしゃいます。通信を見てください、行事の際に来て下さるご近所の方々、「今回のデザインや色合いきれいだったわね！」などの感想をお寄せ下さるご家族様もあり、『さかえ通信』のファンも日に日に増えてきています。

今後も、ご家庭の中が笑顔で満ち溢れる楽しい話題をたくさんお伝えしていきたいと思います。



今後、ご家庭の中が笑顔で満ち溢れる楽しい話題をたくさんお伝えしていきたいです。

デイサービスセンターさかえ

富樫 亜希子・梅本 育代(さかえ通信発行担当)

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

伊東先生のコラム 第24回

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

ダブルスタンダード

ダブルスタンダードについてお話したことがありましたでしょうか。

ダブルスタンダードとはひとつの事象に対して二つの価値基準があることです。

他人のことを「頑固」と判断しても

自分に置き換えると同じことをしていても「粘り強い」とか「意思が固い」と評価します。

こうしたダブルスタンダードが普通に見られます。

自分に甘く、他人に厳しい。

これがダブルスタンダードの大多数ですが。

中には逆の人も居ます。自己評価が著しく低い人です。

自分はだめだと思っている人は、いくら人から褒められても、皮肉としてしか捉えられません。自分を見つめるもうひとつの目。客観的視点を持つことが大事ではないでしょうか。他人を、自分を正しく評価しましょう。

価値基準はひとつに統一することが大事です。

～ワンポイントコーナー～

熱中症予防について

近年、熱中症についてニュースなどで取り上げられることが多くなってきました。

ここでは、熱中症の予防についてお伝えしたいと思います。

お年を召した方は、夏場でも厚着をされたり、電気毛布を使われたりされることがあります。それは、温度に対する感覚が鈍くなってきているためです。衣類は気温に合ったものを用意して、暑くなる時間帯はクーラーなども無理せず使いましょう。

また、暑くても「おしっこがでるから」「汗をかくから」と飲み物を控えたりされるのも、よくありません。のどの渇きも感じにくくなっていますから、容易に脱水症になってしまいます。手の届く所に飲み物を常に置いて、少しずつでも良いですから、水分を摂りましょう。特に、入浴後などは必ず飲むように心がけましょう。

食欲の低下は脱水症の悪化を招くので、冷たい物（アイスなど）や好みの食事を用意したりして、食欲の維持に努めましょう。

脱水症は、ご高齢の方がなかなか自覚されにくいものです。周りの方も気づいて、皆さんでこの夏を元気に乗り切りましょう。



コンプライアンスへの取り組み

推進室長 栗原 秋弘

はあとふるあたごでは平成19年7月1日付けで、コンプライアンス推進室を設置致しました。コンプライアンスは、法令順守（遵守）と訳されており、推進室は法令に則った事業運営を支援するのが役割です。

当社では、現在新潟市を中心に県内5市町村の13事業拠点で、それぞれはあといっぱいの介護サービスをご提供しております。私どもは事業の公共的役割と、社会的責任を強く認識していくことはもちろん、法令順守に役職員全員で取り組む事をお約束致します。

推進室では、第一にお客様への介護サービスが期待通り行われているかのチェック。次に、介護報酬が正しく請求され、適正に運営されているかのチェックを行います。介護サービス事業者として、地域の皆様に認められ、選んでもらえる事業者になる為の事業運営を致します。その取り組みをご理解いただきたいと思います。



必要としてくれる人がいるから... 自然と笑顔で働ける場所

はあとふるあたごでは、
一緒に働く仲間を募集しています。

募集中のお仕事

介護職員・生活相談員・看護師
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
経験者大歓迎です。

育児休業・介護休業取得実績多数あり！
未経験者には各種研修やOJTなど、
安心して働ける職場環境です。

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051

新潟市中央区新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

在宅介護の総合サービス

 はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

編集後記

地震被災地の皆様には、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧と復興をお祈りしています。

地震発生時、お客様は午前のティータイムを楽しんでいらっしゃいました。

あの忌々しい中越地震の記憶がよみがえってくる中、お客様の安否の確認、施設の状況を確認。中越地震の教訓で行った対策の効果もあつてか、幸いにも被害はほとんどありませんでした。

＜連絡先＞ グループホーム三条

電話 0256(36)5555 FAX 0256(36)5556

＜編集委員＞

稲野 正晃(デイサービスセンター坂井東)

古野間 信介(総務部)

南 洋子(居宅介護支援センター河渡本町)

中山 卓(福祉用具センター柳都大橋)

川崎 裕子(訪問介護ステーション)

難波 淳(グループホーム三条)